

令和2年度 第1回 亀山市立図書館運営委員会 会議録

日 時 令和2年7月31日（金） 午後1時30分から

場 所 亀山市立図書館 学習室

出席者 図書館運営委員長 櫻井 賢哉
図書館運営委員 渡部 朱美
図書館運営委員 田中 愛子
図書館運営委員 川口 恭子
図書館運営委員 中川 清裕

事務局 亀山市教育委員会
参事兼生涯学習課長 桜井 伸仁
図書館 館長 井上 香代子
図書館 副参事 落合 啓介
図書館 主幹 服部 由美

■開会

【事務局】 第1回亀山市立図書館運営委員会を開催。配布資料の確認を行う。

1. あいさつ

【参事】 あいさつ

【委員長】 あいさつ

2. 報告事項

（1）新図書館整備事業の進捗状況について

【事務局】 新図書館整備事業の進捗状況を説明

【中川委員】 資料の説明についても聞かせてほしい。

【事務局】 資料は、カラー刷りの図書館計画概要を用意させていただいた。内容については、運営委員会で今までも話をさせていただいたが、1階はいろんな方をお招きする考え方から交流機能を持ったり、雑誌を置くスペースがあったり、若い世代（若年層）が集まれるような機能を考えている。また、発表活動機能として講座などを開けるような多目的室も用意する。

2階は、児童・親子のゾーンとして考えているため、親子世代が活用できるような本の配架を目指している。なお、商業施設については、どのような店舗が入るのかは現段階では未定である。

事務室については、職員が事務や作業をする場である。

3階は、従来の図書館の機能として静かなイメージを考えている。一般書を中心にした配架で、新聞も3階に配置する考えでいる。図書保存機能（青い部分）については、現在の閉架書庫としての機能を考えている。

4階部分の茶色の部分が公開書庫となっており、誰もが取りやすい本棚として設ける予定である。

【委員長】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、新図書館が開館する2年後はどうなっているか分からないが、感染防止対策の観点も加味してもらいたい。また、消毒液の保管については、大量にはいらんと思うが、危険物の保管場所等についても柔軟に対応してもらいたい。

（ほかに質問はなく、報告を終わる）

（2）令和元年度図書館利用状況と令和2年度活動予定について

【事務局】

資料に基づき説明。

（質問はなく、報告を終わる）

（3）新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応について

【事務局】

資料に基づき説明。

【委員長】

図書館サービスについては、順次回復しつつある状況が見えたとともに第2波のような非常に厳しい状況を受けて対応していかなければならない。

【田中委員】

確認であるが、トイレの手洗いの蛇口は自動化されているか。

【事務局】

自動である。トイレは、1日2回アルコール消毒を行っている。なお、ハンディドライヤーの設置はない。

【委員長】

県立図書館ではどのような対応をされているのか。

【中川委員】

県立図書館の対応として、市立図書館と大きく違うところは来館者の方の記録を取っている。これについては、図書館の世界ではいろいろ議論を呼ぶところではあるが、6月中旬までは行っていた。博物館、美術館とも足並みを揃えた部分もある。ただし、博物館、美術館はそれほど来館者が多くなく、図書館が一番大変であった。県立については、段階的にサービスを回復するのではなく、ほぼ一気にサービスの再開を行った。地域資料コーナーは県外の方が多く見えるので、少し心配な部分はある。県としてはこのような感じだが、亀山市はリスク評価までされてしっかり対応されている印象を受けた。

【委員長】

学習室の利用にあたっては、ソーシャルディスタンスや密を避けることを見守ることも必要であり、仕事が増えると思うが対応

をお願いしたい。

(ほかに質問はなく、報告を終える)

3. 協議事項

(1) 令和元年度子ども読書活動推進計画の進捗状況について

【事務局】 資料に基づき報告

【田中委員】 職員研修については、新型コロナの影響により多くの研修が中止となっているが、やはり中止しているのかそれとも参加人数を減らして実施しているのか。

【事務局】 職員研修については、例えば日本図書館協会や県立図書館が中心となって開いている研修についても実施可能なものと無理なものがあると認識している。ただし、可能な限り研修の機会は設けたいと考えている。

【川口委員】 中学校図書館における生徒1人当たりの年間貸出冊数は、亀山市だけでなく日本全国的に一番の課題だと思っているので、数値としてきちんと認識していく必要があるのではないか。恐るべき勢いで子どもの活字離れは進んでいる。警鐘を鳴らす意味でも数値化したほうが良いと思う。それと学びを支える学校図書館機能の充実の施設の項目の中であまりにもピンポイントの実績進捗状況となっている。どこでも蛍光灯は切れることが多いので、今後LED化を検討して欲しい。計画に今後の課題が載っていないので課題とか今後の方向性を載せるほうが大事なのではないか。

【事務局】 ご意見ありがとうございます。

1点目の中学生に対する年間貸出冊数の目標については、第3次の計画策定時に担当課と議論のうえ、当面小学生を対象にしたが、次期計画は中学生の目標数値も対象とするよう検討する。

次にLED化の件については、担当課とも話し合ったが施設の整備計画のようなものが学校単位で出来上がっておらず、全て一気にLED化にするのは難しい。計画自体上手くできていないのは担当も認識している。今後施設の管理も含めて考えていく方向であるが、当計画の中に落とし込んでいくかは検討する。

最後に課題になっている部分は、各担当者には話を聞いている。例えばブックスタートでは、数種類の本を用意して、その中から保護者に選んでいただくなどの工夫を考えているようである。

【田中委員】 先日小学校の運営協議会で図書館からの要望としてLEDは出ていなかったが、図書館のLED化は要望として出せるのか。

【事務局】 担当に聞いたところ例年要望としては出ているが、予算の配分等もある中で、できていない部分もあるという話であった。

【委員長】 川口委員が言われた子どもの活字離れの対策については、図書

館と学校が連携したうえ進めていただきたい。また、成果等が出たら委員会で報告してほしい。

(ほかに質問はなく、協議を終わる)。

(2) 臨時休館日の設定について

【事務局】 資料に基づき説明

【川口委員】 この日は春休み前だと思うのでもう1週間遅らせることはできないか。

【事務局】 この日は全ての学校と調整した上で設定させていただいた。

【委員長】 利用者には十分な周知をするようお願いしたい。

(ほかに質問はなく、協議を終わる)。

(3) 図書館運営委員会の委員の選任について

【事務局】 図書館運営委員会の委員選任について説明

運営委員におかれては、現在の任期が令和3年3月31日までとなっている。次期は令和3年4月1日から令和5年の3月31日となる。

【委員長】 個々の事情がある方もいらっしゃると思うので、事務局まで申し出てほしい。

(質問はなく、協議を終わる)

【事務局】 追加資料について説明

(閲覧室の卓上パーテーション、除菌機の様子等)

(質問はなく、報告を終わる)

【委員長】 では、ご協力いただき1時間弱で終了することができました。ありがとうございました。

14時30分 終了